



園便り 皐月

平成29年5月1日
こころの保育園文京西片

新年度が始まって早くも1ヶ月がたちました。普段の生活の変化、環境の変化は子どもだけでなく大人にとっても大きなものですが、このひと月特に新入園の方にとっては戸惑うことも多かったのではないかと思います。皆さまのご理解とご協力で、保育園は日々たくさんの子どもたちの笑顔にあふれています。ありがとうございます。

先日、5歳児クラスとお出かけプログラム「森のとびら」に行ってきました。「森のとびら」は電車に乗って北区王子にある飛鳥山公園に行くプログラムで、例年3月までの間に7回ほど行っています。(お弁当持参ですが、保育園で子ども達が中身を自分で詰めていきます。)新緑の木々に囲まれた広場で子ども達と鬼ごっこをしながら、新しい5歳児クラスの活動が始まったことを実感するとともに、今年度もこうして「森のとびら」をスタートすることができたことに感謝の気持ちを感じた次第です。

そして、保育園で一番小さい1歳児クラスの子ども達も、張り切って散歩に出かけています。その歩みは小さくとも、やがては力強い足どりとなって、5歳児クラスになると飛鳥山公園にも行くようになり、木々の中を思いっきり走るようになることでしょう。1歳児さんの散歩にも5歳児さんの「森のとびら」にも共通するのは、子ども達が「探索活動」を楽しむ姿です。探索活動の面白さは、予想外の驚きや思いがけない発見です。例えば雨上がりの後、雨に濡れた緑の瑞々しさに気づいたり、これも雨上がりの後、普段は難なく上り下りができる坂道も「先生、今日はここ滑るよ!」といった発見をしたりと、同じ場所でも子ども達にとっては変化に富んでおり、その変化を子ども達は楽しんでます。大人にとっては当然のことですが、驚きと発見に満ちた探索活動を子ども達と日々楽しめることに感謝しつつ、一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添っていきたいと思います。

宮島 洋

5月の行事予定

- 5月12日(金) 身体重測定 避難訓練
- 5月17日(水) 春季健康診断 14:30~ **全てのクラスが対象です**
- 5月27日(土) 4・5歳児クラス親子の会(午前中) 場所:総合体育館
- 5月30日(火)~6月1日(木) 4・5歳児クラス保育士体験



※保育士体験及び個人面談は**全員参加ではありません。希望される方のみ参加**です。

保育士体験及び個人面談は上記の期間外でも随時受付けております。

なお、保育士体験は一日の主立った活動を行う午前中をお勧めいたします。

上記の期間外をご希望の方は、個別に相談いたしますので、お申し出下さい。

ありがとうございました

先日のクラス懇談会には、お忙しい中多くの方にご参加いただき有難うございました。今年度クラス役員になられた皆様も快く引き受けて下さり、ありがとうございます。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

お願い

先日登降園の際の飛出し等についてお願いをしたところですが、自転車のスピードの出し過ぎについてもご注意下さいますようお願いいたします。

第三者評価結果につきまして

1月に実施しました第三者評価につきまして、評価機関から届きました評価結果を玄関に掲示しています。今後の取り組みに役立てて参ります。ご協力ありがとうございました。

6月の行事予定

6月10日(土) 1・2・3歳児クラス親子の会(場所: 保育園 午前中)
6月13日(火) 3歳児クラス保育士体験・個人面談開始(～6/15)
6月20日(火) 2歳児クラス保育士体験・個人面談開始(～6/22)

※1歳児クラスの保育士体験・個人面談期間は10/17～19です
なお、この期間外でも希望があれば個別に相談いたしますので、お申し出下さい。

次回の地域活動プログラム

毎月、保育園に通っていない地域のお母さん方にも来ていただいている地域活動ですが、今回は6/3(土)午前中に虫よけスプレー作りとおもちゃづくりを予定しています。



ほけんだより

雨が降るたびに新緑の色が綺麗になって来ました。暑かったり涼しかったりと体温調節が難しい季節ですね。子どもは代謝がいいので1歳を過ぎたら目安は大人より1枚少なく、肌着は通年で半袖又はタンクトップで大丈夫です。汗をかく時期でも、肌着は汗も吸ってくれるので着た方が快適に過ごせると思います。朝は肌寒いかな?と心配な時には上着で調節がおすすめです。(佐藤 衣里)

春季健康診断のお知らせ

5月10日14時半～

健康や発達などについて医師に聞いておきたいことなどがあれば、お知らせください。



「ママの子 メール」 検索!!

検索の際は必ずスペースを入れてください。

薄着にすると健康なからだを作られる!

人間も動物の一種なので「暑さ」「寒さ」に対する防御反応を持っています。薄着にすることで、皮膚は「暑い」「寒い」などの適度な刺激を受けることになり、本来持っている防御反応がより高まっていきます。

皮膚が敏感に「寒い」とか「暑い」という「刺激」を受けることで、血管の収縮、拡張といった動きが繰り返され、自律神経のバランスが良くなることと内分泌が盛んになり、免疫力も強くなっていきます。免疫力が強くなることで「病気になるにくい健康なからだ」になっていくというわけです。

普段から厚着に慣れていると、外の気温の変化を捉える皮膚の感覚器官が鈍くなり、自律神経の動きも鈍り、免疫力も強くなりません。厚着で暖かすぎると、身体の放熱反射が強くなり、逆に冷え込んでしまいます。冷たい風にあたりやすくと、厚い衣類を着ている人はすぐに体温が奪われやすくなってしまい、風邪もひきやすくなってしまいます。普段から体調を見ながら元気な時は薄着を心がけてみましょう。

『mamanoko』という、子育てに関する様々な情報が集まっている無料サイトの中に、園医の細部先生が監修した『ママの子メール』というものがあります。登録すると、妊娠、育児のアドバイスが毎日届くそうです。お時間ある時にのぞいてみてください。